

「中学生チャレンジテスト」公表資料に関する様式例

平成 28 年度 「中学生チャレンジテスト」における ハ阪中学校の結果の分析について

大阪府による「中学生チャレンジテスト」について、平成 28 年 6 月 23 日（木）に、第 3 学年を対象として、教科に関する調査と生徒アンケートを実施しました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

- ① 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒の課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、学力向上のための PDCA サイクルを確立する。
- ③ 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- ④ 生徒一人ひとりが、自らの学習到達度を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。
- ⑤ 大阪府教育委員会は、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。

2 調査の対象

- ・ 大阪府内の市町村立中学校、特別支援学校及び府立支援学校中等部の第 3 学年
- ・ ハ阪中学校では、第 3 学年 138 名

3 調査内容

- ① 国語、社会、数学、理科及び英語
- ② 生徒アンケート

平成28年度「チャレンジテスト」検証シート

学校名 大阪市立八阪中学校

【 第 3 学 年 】

生徒数(人) 138

平均点（点）

平均無解答率（%）

	国語	社会	数学	理科	英語
学校	65.3	60.2	57.3	45.8	65.2
大阪市	58.8	52.7	47.1	37.6	56.8
大阪府	59.6	52.2	48.1	38.6	57.9

	国語	社会	数学	理科	英語
学校	8.5	4.1	5.7	7.9	3.6
大阪市	10.7	6.0	8.6	9.6	5.5
大阪府	10.1	6.4	8.3	9.7	5.4

結果の概要

すべての教科における「平均点」で、大阪市・大阪府を大きく上回っている。大阪府と比較すると、国語(+5.7ポイント)、社会(+8.0ポイント)、数学(+9.2ポイント)、理科(+7.2ポイント)、英語(+7.3ポイント)と上回っており、各教科で基礎学力の定着が図られ、得点の向上につながっている。
また平均無解答率でも各教科で大阪市・大阪府よりも下回り、本校の生徒がテストに対して真摯に取り組む姿がうかがえる。領域・観点・問題形式別平均得点の分布を表すグラフを見ると、大阪府と同様に記述式の問題の正答率が低い値である。

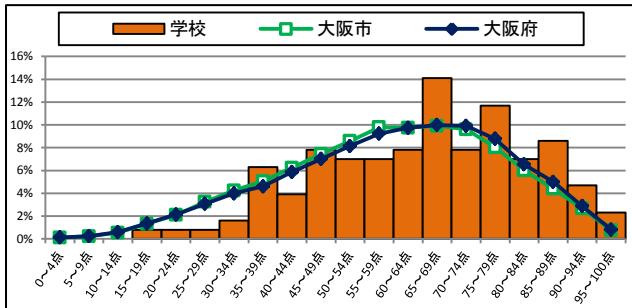
成果と今後取り組むべき課題

国語では、書くこと(+7.7%)、社会では歴史的分野(+10.2%)、数学では数と式(+14.3%)、理科では生物的分野(+9.8%)、英語では読むこと(+7.7%)と、大阪府平均を上回っている。これらから各教科の基礎学力の定着は図られており、今後は論理的思考力を高める必要がある。国語では書く能力、読む能力の向上、社会・数学では資料活用を取り入れた授業展開、理科では既習領域の復習の徹底、英語では語い力、文法力の向上の他応用力の向上、授業形態においても、ICT機器の活用促進、「アクティブラーニング」の指導法を取り入れて、生徒が自ら考え発表できる力の育成に努めていきたい。

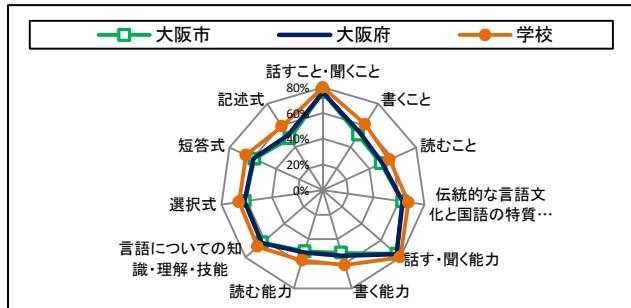
【第3学年 各教科の得点分布と領域・観点・問題形式別平均得点の分布】

【国語】

【得点分布】

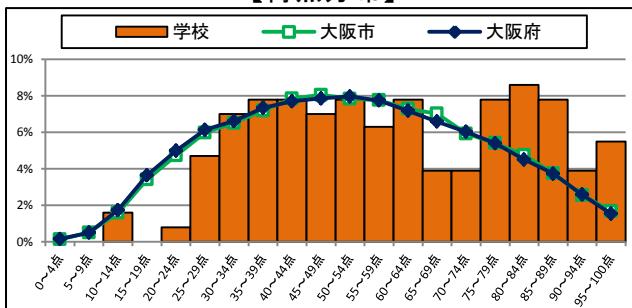


【領域・観点・問題別の分布】

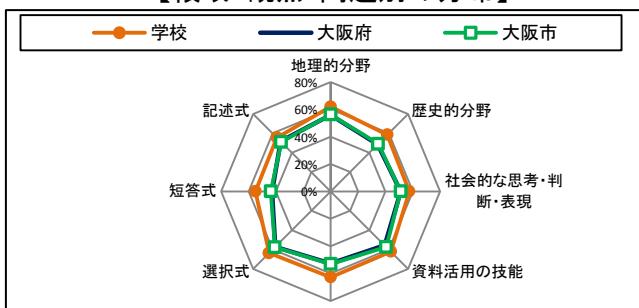


【社会】

【得点分布】

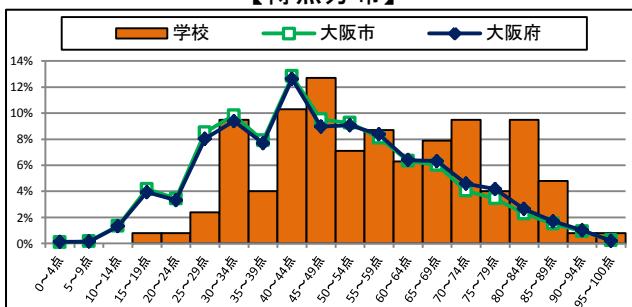


【領域・観点・問題別の分布】

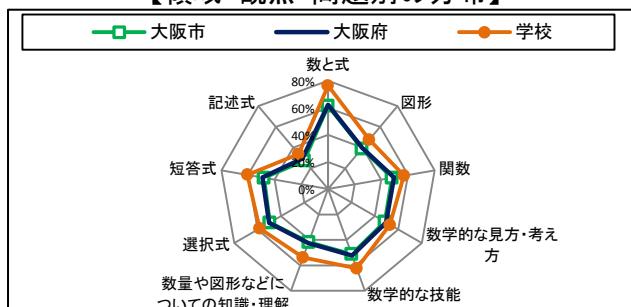


【数学】

【得点分布】

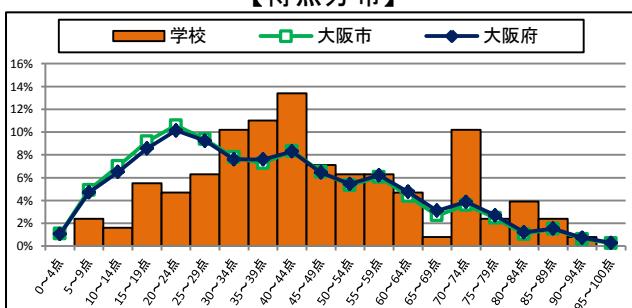


【領域・観点・問題別の分布】

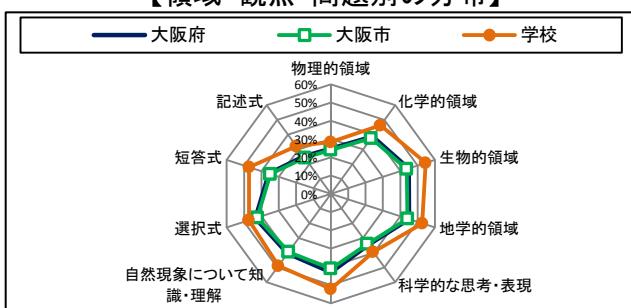


【理科】

【得点分布】

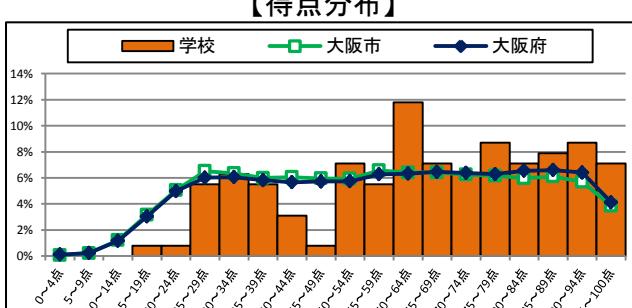


【領域・観点・問題別の分布】



【英語】

【得点分布】



【領域・観点・問題別の分布】

